

レジリアンス・プロジェクト平成 21 年度研究計画 (Research Plan for FY2009)

1. 氏名/所属: 三浦励一 (京都大学大学院農学研究科)
2. 具体的な研究課題 (今年度)
 - 1) 新開畑における雑草バイオマス・種構成の変化
 - 2) 耕地雑草の種子休眠特性・発芽特性の解明
3. 具体的な研究内容 (今年度)
 - 1) ザンビア東部州ベタウケに設営した試験圃場において、耕作開始後 2 年間で雑草バイオマスと種構成の推移を調べる
 - 2) 現地で採集した主要雑草の種子を材料に、変温装置を用いて現地で起こりうる様々な環境条件を再現し、種子休眠特性と発芽特性を調べる
4. 今年度末までの達成予定 (上記の課題毎に、何をどの程度明らかにできるか)
 - 1) 昨年と今年の雑草に関する調査から、2 年間の雑草バイオマスと種構成の推移とそれに対する肥料と火入れの影響が明らかになる
 - 2) 耕地雑草が発芽する環境条件が明らかになる
5. 今年度現地調査予定
 - 1) 時期 4 月
 - 2) 目的 雑草のバイオマス・種構成を明らかにする。
 - 3) 内容/準備状況
メイズの収穫時期にあわせ、雑草植生についてもバイオマス・種構成を調べる。すでに実施済み
6. 次年度以降の計画予定概要
(平成 22 年度)
 - 1) メイズ収穫時期に雑草調査を実施する
(平成 23 年度)
 - 1) メイズ収穫時期に雑草調査を実施する
 - 2) 4 年間の調査結果をとりまとめ、雑草植生・休閑植生の遷移を時間と環境条件の面から明らかにする。
7. 成果発表計画
発表予定学術誌 (学術誌名)
発表予定学会 (学会名・時期)
ワークショップ等
8. その他 (何かあれば)